



平成13年11月15日

各位

アールピバン株式会社
代表取締役社長 野澤克巳
(登録銘柄・コード7523)
問い合わせ先
役職 総務グループ マネージャー
氏名 栗田 実
03-3407-7866

平成14年3月期(平成13年4月1日~平成14年3月31日)
通期業績予想との差異について

平成14年3月期(平成13年4月1日~平成14年3月31日)の業績予想について、平成13年5月18日付決算短信発表時の通期(平成13年4月1日~平成14年3月31日)の個別業績予想及び平成13年8月6日付第1四半期決算短信発表時の通期(同)の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成14年3月期の通期連結業績予想の修正等

(1) 通期(平成13年4月1日~平成14年3月31日)連結業績予想との差異

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想(A)	16,260	2,360	1,500
今回修正(B)	13,500	1,830	650
増減額(B-A)	2,760	530	850
増減率	17.0%	22.5%	56.7%

(2) 修正理由

売上高については、個別業績予想の修正等により13,500百万円となる見込みです。

経常利益については、個別業績予想の修正等により1,830百万円となる見込みです。

当期利益については、個別業績予想の修正等により650百万円となる見込みです。

(3) ご参考:前期の連結実績(平成12年4月1日~平成13年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期利益
通期(12/4~13/3)	14,306	2,837	1,292

2. 平成14年3月期通期業績予想の修正等

(1) 当期（平成13年4月1日～平成14年3月31日）業績予想との差異

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想(A)	12,600	1,040	790
今回修正(B)	10,300	570	60
増減額(B-A)	2,300	470	730
増減率	18.3%	45.2%	92.4%

(2) 修正の理由

売上高については、当下半期におきましても、設備投資の減少、雇用環境の一層の悪化が予想され、個人消費はさらに低調に推移するものと予想されます。このため、通期の売上高は10,300百万円となる見込みです。

経常利益については、催事のコストパフォーマンス重視による効率化を図り、広告宣伝費、会場費、販売手数料等の圧縮に努める所存ですが、減収による利益の減少分を埋めることができず、570百万円となる見込みです。

当期利益については、有価証券評価損830百万円の特別損失計上もあり、60百万円となる見込みです。

(3) ご参考：前期の実績（平成12年4月1日～平成13年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期利益
通期(12/4~13/3)	12,585	2,103	1,008

（注）平成14年3月期の中間業績予想（連結、個別）の差異については、平成13年11月2日に開示しております。

以上